様式３(2015.06改)

作成日　平成28年12月28日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394900035
事業所名	グループホーム　サンライフハートネス

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	日常の散歩の折には、挨拶を交わしたり、地域の人が地元のひな祭りのお供え物「おこしもの」作りを教えに来たりしている。地域の米野木祭りでは、馬や子ども達の踊りの訪問があり、毎年の楽しみとなっている。恒例となった保育園児の訪問は、手遊び等をしながらのふれあいが行われている。ボランティアの訪問は多く、今年度から始めたセラピー犬の訪問は、特に好評である。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	市や地域包括支援センターの職員も運営推進会議に毎回参加し、ホームからの報告や映像を使用しての利用者の日常の様子等も紹介し、活発な意見交換の場となっている。提案も多く出され、参加者からは、いろいろな視点から話し合えて、有意義だとの声をもらっている。今年度は、会議で話し合われた防災用の備蓄を実際に整備している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市役所には、手続きや事故報告等で訪れ、情報をもらう等をしている。市の相談員の訪問は、2、3か月に一度ほどあり、利用者の思いを聞き取り、ホームに伝える良い機会となっている。市の図書館にあるスローカフェで昼食を取る等、市の施設を有効に利用している。また、市主催の研修会へは、出来る限り参加する方針である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族からは、面会や手続きの際に要望や意見がないかを聞き取っている。家族に向け、写真を多く掲載した「サンライフハートネス通信」を毎月発行し、利用者の様子を伝えている。利用者との日常会話の中から思いを聞き取り、食べたい物等には速やかに対応したり、誕生日には希望の場所等にも出かけたりしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	○	○	○	○	○	○			